

<目指したいこと>

数多くの多様な人たち（高齢者から中高年、若者、子どもまで幅広く、外国人も）が、ハードルを感じず参加でき、自分なりの適度な距離感で自ら望んで関わり続けられる地域（市、学区、町会など）の場づくり（イベント、地域活動、団体活動など）

<どう進めていくか？>

目指したいことを、（対象者 × 関わり方 × 地域 × 場）に要素分解して、各要素のうち、どこ・何を取り上げるのか、決める

①数多くの多様な人たち（高齢者から中高年、若者、子どもまで幅広く、外国人も）が、

⇒対象者をどのように分類できるか？そのうちのどこにフォーカスするか？（複数やすべてもあり）

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
子ども（小学生～中学生）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でつながる・参画する体験 →地域で活動する素地を育む ・縦横のつながり
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての世代が係わることができる仕組みづくり ・双方向コミュニケーションのきっかけづくり

⇒子どもをきっかけとした、みんなが関われるような仕組み

②ハードルを感じず参加でき、自分なりの適度な距離感で自ら望んで関わり続けられる

⇒さらにどんな要素に分解できるか？

（例：知る・認知すること、参加しやすさ、居心地の良さ、自由度…）

そのうちのどこにフォーカスするか？（複数やすべてもあり）

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
ハードルの低さ	<ul style="list-style-type: none"> ・やってみたら、参加してみたら楽しかった ・入りやすさ、楽しさ、出入りの自由さ ・仕掛け過ぎず偶然を増やす ・立ち寄りやすさ ・分かりやすさ（スケジュール）
継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・参加した時のメリット ・時間、場所、機会のハードルを低く ・自由に参加できる場
連続（連携）性	<ul style="list-style-type: none"> ・単発のイベントではなく、年間を通した企画 ・市の特性や芸能との連携 ・イベント等の情報の体系化 ・つなげる人の存在、励ます人の存在

⇒ハードルの低さ、継続性、連続（連携）性、すべて大事

③地域（市、学区、町会など）

⇒地域の単位にはどんな大きさや種類があるか？そのうちのどこにフォーカスするか？
（複数やすべてもあり）

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
既存のもの	<ul style="list-style-type: none">・小学校区 …保護者を巻き込む・市全体 …行政による声掛け・公民館区 …日頃からのつながり、他団体や活動とのつながり、異年齢集団が交流しやすい（多様な価値観を知る）
広く遍く色々な形 （壁を作らない）	<ul style="list-style-type: none">・人が集まりやすい場所、気軽に行ける場所 …駅のコンコースや商業施設など（行ってみたら何かやっている）・公民館区、学校区といった括りを取り払う？・色々な場所、色々なレベルにきっかけがある状態がいい・誰もが隔たりを感じない活動にするには？を考える・地域を時間と場所とを共有する人という単位で見る
その他	<ul style="list-style-type: none">・いずれにしろ、知ってもらうための積極的な姿勢が必要

⇒今あるものを徹底活用（活性化、広報PR）しつつ、そこに入れられない人もカバーする

→ありとあらゆる場所にあった方がいい

…地域を限定することはできない（“地域”なんてない！）

④場づくり（イベント、地域活動、団体活動など）

⇒どんな場があるか？そのうちの何にフォーカスするか？（複数やすべてもあり）

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
支援	<ul style="list-style-type: none">• 場を作るための場…中間支援、場づくりのためのサポート体制
参加しやすさ	<ul style="list-style-type: none">• オンラインの場…物理的制約の排除• 参加へのハードルが低い（外から中が見えやすい）場• いろいろなものに、気軽に参加できる場• 負担感が大きくなりすぎない規模の場…継続するためには必要な要素
メリット感（得られるもの）がある	<ul style="list-style-type: none">• 主体的に参加できる場…主体性は楽しさにつながる、つらたのしいからこそその達成感• 学び合いの場• 異年齢が集まる場…異年齢だからこそその活発な相互交流→多様な価値観への気付き• 楽しい、学び続けられる、何かを得られる場• 切実な問題を解決する場
その他	<ul style="list-style-type: none">• 偶然出会える

⇒様々な場がある

参加へのハードルが低いこと、楽しいこと、学びと成長があることがポイント
場づくりのためのサポート体制も必要

<問い>

（対象者 × 関わり方 × 地域 × 場）に要素分解して各要素を検討した結果を踏まえ、「目指したいこと」を実現するために、どのような方策を行うとよいのか？どんな提言を行うのか？